

特集  
Special

レポート  
Report

インタビュー  
Interview

エッセイ  
Essay

レクチャー  
Lecture

オピニオン  
Opinion

TOP > [レクチャー](#) > [山下塾第4弾 我が国のテロ対策の現状と課題](#) > [山下塾第4弾 第10回 我が国のテロ対策の現状と課題](#)

## 山下塾第4弾

山下 輝男

### 第10回 我が国のテロ対策の現状と課題

第10回 講座

始めに

前回に引き続き、テロ対策の課題と対策について検討してみましょう。

#### 6 各種対策の実効性は

日本のテロ対策は、確かにある程度整っているかに見える。然しながら、それが果たして有効に機能しているのだろうか、実効性はどうか？ 誰しも気になるところだろう。

まずは形を整えることに終始したのかもしれない。今後の課題が実効性の評価と改善だろう。

### 我が国のテロ対策の課題(6)



#### 6 対策の実効性は？

##### ①現状

各種対策の規定・明示化  
協議機関の設立等

##### ②問題点

実効性は？(その評価は？)  
小生の懸念事項＝重要施設の防護＊

##### ③解決策

実効性を具体的に評価するシステム  
対策事項の重要分野の強化

#### 7 実効性の例としての重要施設の防護について

実効性の例として、小生が最も気にしている『重要施設の防護』について考察してみましょう。

一体どれ位の重要施設があるのでしょうか。その全てに相応の部隊を配備すると云う訳にもいかないでしょうね。一個施設に100人規模の部隊を配備するとしたら、陸上自衛隊は全て警備部隊になってしまうでしょう。

敵がゲリラやコマンドだとすると警察力では対応できないでしょうね。どうするのでしょうか。敵は自由意志をもって自由に目標を選定できるのです。防御は大変です。

## 重要施設の防護



- 1 重要な施設とは何か  
政経中枢、多大な影響を及ぼす原発等の施設  
緊要なライフライン施設、安全保障上の重要施設等 膨大な数
- 2 脅威は？  
作業員・ゲリラ、サイバー、内部脅威etc
- 3 誰が守るか  
施設管理者、警察等(監視、直接配備、増援)  
自衛隊は警護出動時: 自衛隊施設や米軍基地
- 4 十分と云えるか甚だ疑問！！

自衛隊と警察の役割分担はスライドの通りですが、どうなのでしょう。警備に勢力を割く余裕はないかもしれません。自衛隊にもう少し柔軟な役割を付与したらどうでしょう。

## 重要施設防護: 自衛隊と警察の役割分担



- 現状
  - ・ 自衛隊は警護出動時に自衛隊や米軍施設等の警備(この出動は、国会承認要せず)
  - ・ 原発、政経中枢等は第一義的に警察(や海保)警察力だけで対応できない場合  
治安出動により警備実施可能
  - ・ 緊急時への対応、警備隊力、  
装備上の対応力に難
- 警護出動の対象拡大(自衛隊法改正の要あり)

### 8 国民の役割

国家総動員と思われるような施策は取って採用しないようですね。国民の広範な協力なくしてテロに限らず我が国の安全は確保できないのではないのでしょうか？

## 我が国のテロ対策の課題(7)



- 7 国民の役割
  - ①現状  
明示されていない
  - ②問題点  
国民の協力なしに実効性は担保されないのでは  
(避難して貰えば十分⇔積極的に関与・協力)
  - ③解決策  
自助(自らの命は自ら守る)  
共助(地域は地域で守る、自主対応組織は?)  
地域社会の再生(テロを許さない社会の創造)  
自主防災組織はあるが、自警団的なものの要否は？

防災においては、自助:共助:公助=7:2:1と言われます。テロ対策でも同じではないのでしょうか？如何なることを期待するのか真剣に検討すべき時に来ているのでしょうか。

## 9 民間力の活用

テロ対策に関しては民間の関心も高く、色々な技術が続々と開発されています。国家としてそれらを総合的に活用し、或は開発するような施策を取るべきではないでしょうか？監視カメラが犯罪捜査に威力を発揮していますが、テロ対策にも十分に活用できるものです。又画像の集約や解析等にも優れた民間技術を活用すべきです。

再三話しているように情報も沢山持っている筈です。

### 我が国のテロ対策の課題(8)



#### 8 民間力の活用(連携)

##### ①現状

民間の力の活用は一部？  
情報、技術、知見、資金等々

##### ②問題点

国家総力戦体制を  
監視、探知、画像解析、認証等技術の開発・活用

##### ③解決策

民の技術力を更に活用する方策を(態勢、システム)  
社会の底力(地域の絆)

## 10 訓練について

テロ対処訓練もこれからですね。国家レベルから国民のレベル、機能別から総合訓練、展示的訓練からブラインド訓練まで、目的や狙いを明確にして段階的に実施する必要があります。

### 我が国のテロ対策の課題(9)



#### 9 訓練

##### ①現状

自衛隊と警察、警察と海保の共同訓練  
(H24/6、H25/5 治安出動下令下、原発敷地等)  
国民保護訓練の実施(法制定以降政府訓練&  
延べ85都道府県で実施)  
・県警と普通科連隊との共同訓練(H25/9)報道

##### ②問題点

訓練の質と量に難(国民の参加、内容、想定等)

##### ③解決策

実際の、  
訓練の質と量の拡大

## 11 人材の育成等

テロ対策のプロを養成する必要もあるでしょう。まだまだ日本には危機管理文化ともいべき概念が定着しておりません。何か起きる度に危機管理の重要性が叫ばれてきましたので、少しづつですが、前進していると信じたいですね。

## 我が国のテロ対策の課題(10)



### 10-1 人材の育成

#### ①現状

テロ対策のプロ僅少

(真のプロが育っていないのではないか?)

ホワイトハッカー

経産省:正義のハッカー養成計画(2013/8/30報道)

#### ②問題点

テロ対策の遅れ

#### ③解決策

人材育成プログラム(国家レベルの)、補職管理  
(日進月歩、予測不可能なテロには相応の知見が必要、付焼刃では対応できないと思う。)

## 我が国のテロ対策の課題(10)



### 10-2 危機管理文化

#### ①現状

危機管理意識の萌芽

定着には至らず(災害や事案が起きる度に危機管理上の問題点が指摘される。)伊豆大島は?

#### ②問題点

危機管理意識の希薄、プロの不存在?

#### ③解決策

啓発、教育システム、補職管理

今回でもって「我が国のテロ対策の現状と課題」を終わります。有難う御座いました。

**お勧め記事：** [防衛駐在官と危機管理](#)

キーワード▶ [アルジェリア人質拘束事件](#)・[サイバー攻撃](#)・[テロ](#)・[テロ対策](#)・[地下鉄サリン事件](#)

いいね! 0

[INDEX](#)へ戻る

前の記事 [山下塾第4弾 第9回 我が国のテロ対策の現状と課題](#)

[ページの先頭へ](#)

[関連サイト](#)

[防衛省](#)

[統合幕僚監部](#)

[陸上自衛隊](#)

[海上自衛隊](#)

[航空自衛隊](#)